

第1学年 総合的な学習の時間 指導案

平成28年 2月24日(水) 第5校時

須崎市立朝ヶ丘中学校

年間指導計画(50時間)

月	4	5	6	7	9	10	11	12	1	2	3	
総合的な学習の時間	将来の自分の生き方を考えてみよう											
	仲間づくり 「PA」「ドラゴンカー体験」 自己を見つめる 「高知工科大学連携教育事業(ブルーバード)訪問事業」 「須崎工業高校出前授業」 「一人暮らしの家計簿」 「大企業の労働条件」 「適性を知ろう」「職業調べ」				防災学習 「須崎高校防災出前授業」 「自然災害に備える」 「桐間避難訓練」				自分の将来の夢や生き方を学ぶ 「働くなってなんだろう」 「職業体験学習に向けて」			
	1学期(20時間)				2学期(20時間)				3学期(10時間)			

1. 単元名 働くなってなんだろう

2. 単元設定の理由

(1) 生徒の実態から

全体的に明るく真面目な姿勢で授業に参加でき、あいさつも積極的にでき、落ち着いて学校生活に前向きに取り組める生徒が多い。Q-Uの進路に関する結果では、A組(1回目14.5%、2回目14.4%) B組(1回目16.25%、2回目15.6%) C組(1回目16.9%、2回目15.7%)となっており、他の項目に比べて低かった。また、進路学習を通して、自分の夢や将来についてイメージを持っていない生徒も多い。しかし、将来の職業、夢、目的がはっきりしている生徒に関しては学習意欲が特に高い傾向にある。そこで、こうした興味関心や疑問、「もっとやってみたい」という意欲をさらに追究できる機会を設け、将来の自分に向かい、もう一歩努力する力を身に付けさせたい。そのために、1年生では地域の方から学ぶ機会や将来について学習する場面を設定し、学習姿勢や方法、将来の生き方を考える土台を創り、2年生での職業体験学習で職業について興味や関心を持って追究させたいと考えこの単元を構想した。

(2) 単元で育成したい資質や能力及び態度

【学習方法に関すること】

- ・地域の方の仕事に対する姿勢や願いを、自己の考えと比較、推測したりして考える。
- ・まとめ方の資料を活用して、目的に応じた聞き方・メモのとり方・情報収集の仕方を活用できる。

【自分自身に関すること】

- ・自己の将来の夢や希望をもち、生き方について具体的に考える。

【他者や社会に関すること】

- ・異なる意見や他者の考えを受け入れる。

(3) 教材について

学習対象は「地域で働く人々の、仕事に対するやりがいや思い」であり、これを一人ひとりの疑問・関心とつなげてグループで課題を設定させる。学習者が地域の方から学ぶことで仕事に対しての新たな

発見をし、グループ間で情報を共有し学習していくことで、学びが深まることが期待できる。そこで、自分の将来や夢、生き方を学ぶことを通して、協同的な活動を中心に課題解決するための、多様な学び方を身に付けさせたい。

### 3. 単元目標

- (1) 地域で働く人々の仕事に対するやりがいや思いを通して、働くことに対する疑問や相違点を探究することで、職業を通して自己の将来の生き方を考える。
- (2) 独自の学習の手引き（おきて）を学習し、多様な学び方を活用する力を身に付ける。

### 4. 単元の評価規準

	学習方法に関すること	自分自身に関すること	他者や社会に関すること
評価規準	①地域の人の仕事に対するやりがいや思いを聞き、自分たちの立てた仮説と比較して考察している。 ②独自の学習の手引き（目的に応じたメモの取り方、まとめ方）を活用し、課題解決に向け、取り組んでいる。	①将来の夢や希望に向かうための目標や課題を設定している。 ②地域の人から学んだこと、収集した資料に基づき、自分の生き方を考えている。	①働く人の思いや、やりがいなどの考えを聞き取ろうとしている。

### 5 指導と評価の計画（全8時間）

学習過程	時間	主な活動内容	評価				
			学	自	他	評価規準	評価方法
問いを持つ	課題設定	第1限 働くなってなんだろう ・ 将来に向けてどんな力が必要か考える ・ 学習方法を学ぶ		①		・ 将来の夢や希望に向かうための目標や課題を設定している	ワークシート
		第2限 情報交換してみよう ・ 協力し合って情報をまとめ、相手に分かりやすく伝える			①	・ 働く人の思いや、やりがいなどの考えを聞き取ろうとしている	話し合いの様子 ワークシート
		第3限 仮説を立て聞き取り学習の準備をしよう ・ 人生の先輩が、どのような思いや願いを持って仕事に取り組んでいるか考える	①			・ 地域の人の仕事に対するやりがいや思いを聞き、自分たちの立てた仮説と比較して考察している。	話し合いの様子 模造紙
追究	情報の収集	第4限 聞き取り学習①（公務員・伝統芸能） ・ 予想との違いや共通点を聞き取る ・ 3つの視点で情報（働くことの意義や思い）を収集しよう 「仕事へのやりがい」 「仕事への情熱（思い）」 「仕事で大切にしていること」 ・ 質疑、応答			①	・ 独自の学習の手引き（目的に応じたメモの取り方、まとめ方）を活用し、課題解決に向け、取り組んでいる ・ 働く人の思いや、やりがいなどの考えを聞き取ろうとしている	ワークシート 行動観察
		第5限 聞き取り学習②（介護・製造販売・特産物） ・ 予想との違いや共通点を聞き取る			①	・ 独自の学習の手引き（メモの取り方、まとめ方）を活用し、課題解決に	ワークシート 行動観察

			<ul style="list-style-type: none"> <li>・3つの視点で情報（働くことの意義や思い）を収集しよう</li> <li>「仕事へのやりがい」</li> <li>「仕事への情熱（思い）」</li> <li>「仕事で大切にしていること」</li> <li>・質疑、応答</li> </ul>	②		<ul style="list-style-type: none"> <li>向け、取り組んでいる</li> <li>・働く人の思いや、やりがいなどの考えを聞き取ろうとしている</li> </ul>	
問 い の 解 決	表 現 ・ ま と め	第 6 限	<p>情報をまとめ発表の準備をしよう</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・班で働くことの「やりがい」、「情熱（思い）」、「大切にしていること」について、分かった情報を相手に分かりやすく伝える方法を考える</li> </ul>	②		<ul style="list-style-type: none"> <li>・独自の学習の手引き（目的に応じたまとめ方、発表の仕方）を活用し、課題解決に向け、取り組んでいる</li> </ul>	話し合いの様子 模造紙
		第 7 限  本 時	<p>仲間と協力して自分たちの意見を伝える</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・仲間と協力し働くことの「やりがい」、「情熱（思い）」、「大切にしていること」について、分かったことや考えたことなどを共有し合う</li> </ul>	②		<ul style="list-style-type: none"> <li>・独自の学習の手引き（目的に応じた聞き方、発表の仕方）を活用し、課題解決に向け、取り組んでいる</li> </ul>	行動観察（表現） ワークシート
		第 8 限	<p>まとめ（自己の生き方を考える）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・将来の夢や自己の生き方を考え発表する</li> </ul>	②		<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域の人から学んだこと、収集した資料に基づき、自分の生き方を考えている</li> </ul>	ワークシート （自己評価）

6 展開

第7限（本時）

本時の目標		仲間と協力し働くことの「やりがい」、「情熱（思い）」、「大切にしていること」について、分かったことや考えたことなどを共有し合う		
本時の評価規準		独自の学習の手引きを活用し課題解決に向けて取り組んでいる		
準備物		ワークシート、タイマー、模造紙、流れ提示シート		
学習の展開				
展開	探究的な学習の流れ	主な学習活動	指導上の留意点	・評価規準 ◇評価方法
5分		・本時の流れを確認する	・テーマ等を提示	
仲間と協力し働くことの「やりがい」、「情熱（思い）」、「大切にしていること」について、分かったことや考えたことなどを共有し合う				
5分		・発表の仕方、講評の仕方を確認する	・本時の流れの説明	
30分	表現	①最終打ち合わせをする ②学習の成果を共有しよう ・予想との違い、共通点、新たな発見などをグループごとに発表する ・自分なりの解決策や思ったこと、感じたことなどを言葉で表現する	・各班ごとに発表し、質疑に移る ・質疑、感想が活発になるように導く	・独自の学習の手引き（目的に応じた聞き方、発表の仕方）を活用し課題解決に向けて取り組んでいる ◇行動観察（表現）
10分		◇予想されるキーワード ・忍耐力 ・人とのつながり ・コミュニケーション能力 ③本時の振り返りを記入する		◇ワークシート

〈板書計画〉

<p>テ ー マ 仲間と協力して自分たちの意見を伝える</p> <p>本時の目標 仲間と協力し、働くことの「やりがい」、「情熱（思い）」、「大切にしていること」について、分かったことや考えたことなどを共有し合う</p>
<p>本時の流れ ①自分たちの発表内容を確認する（5分） ②各班5分で発表する（質疑応答含む） ③振り返りを記入する</p>

